

2023年4月27日

SOMPO ホールディングス株式会社が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について



京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、このたび、SOMPO ホールディングス株式会社（以下、「同社」という）が発行するソーシャルボンド（SOMPO ホールディングス株式会社第1回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（ソーシャルボンド）、以下「本社債」という）への投資を決定しましたので、お知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンド・サステナビリティボンド等とともに、ESG投資の対象となります。本社債は、株式会社日本格付研究所より、国際資本市場協会（ICMA）ソーシャルボンド原則（SBP）2021、金融庁ソーシャルボンドガイドライン 2021年版への適合、ならびにSDGsに対する具体的施策に貢献し得る旨の第三者評価を取得しており、「ソーシャルボンド」として発行されます。

本社債により調達された資金は、介護施設向けの介護業務支援システム、介護記録システム等の開発・販売を中心に事業を展開するエヌ・デーソフトウェアの株式取得のために実行された短期のブリッジローンの返済に充当予定です。同社はエヌ・デーソフトウェアとの連携により、介護RDP（サービス名称“egaku”）の一層の発展、介護業界のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するとともに、「介護人材の需給ギャップの解消」、「要介護者・家族のQOL（Quality of Life）の維持・向上」という社会的課題の解決への貢献を推進します。

当金庫は、社会的課題や環境問題の解決に繋がる事業、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし持続可能な社会の形成に寄与すべく、今後も社会的使命・役割を果たして参ります。

<本債券の概要>

銘柄	SOMPO ホールディングス株式会社第1回無担保社債 （社債間限定同順位特約付）（ソーシャルボンド）
年限	5年
発行額	700億円
発行日	令和5年4月27日

以上